

H29年度実施状況

環境安全対策分科会

①【予算】環境安全対策分科会運営費

【事業名】石鎚山登山道道標実態調査

【目的】

近年の事故発生状況から、登山者等の登山道利用者の安全を確保し、事故発生の抑制および事故発生時の迅速な救助につなげる。

【内容】

- ・道迷い事故の発生が特に多いルート（西之川～十字分岐～土小屋）の道標調査
- ・登山道の状況調査
- ・危険か所についての各市町村への提言

【スケジュール】

- ・6月19日 実態調査実施
- ・10月下旬～11月上旬 道標・登山道整備の提言

②【予算】環境安全対策分科会運営費

【事業名】登山道管理状況マップ・一覧作成

【目的】

登山者などの誘客増加を図る事業を展開していくうえで、グレーディングにより情報発信を行う登山道を中心に管理区分を明らかにすることで、登山者などの安全確保に寄与する登山道の迅速な補修につなげる。

【内容】

- ・登山道の草刈り、補修状況の整理（民間団体、ボランティア、自治体などが実施のもの）
- ・管理者不明路線の今後の管理に関する議論

【スケジュール】

- ・3月 マップ、一覧完成

③【予算】環境安全対策分科会運営費

【事業名】植生に関する勉強会

【目的】

現在、石鎚山系に植生に詳しい方が高齢化してきていることや、特に自治体職員などにおいては植生に関する知識不足があることから、植生の保護に関する十分な施策の展開がされていない。このため、山系の植生に関する勉強会を実施し、知識を深めるとともに希少種や山系特有の植物の適切な保護につなげる。

【内容】

- ・勉強会の実施  
(専門家などを招き、山系に植生する植物の種類や植生分布などの知識を深める)

【スケジュール】

- ・1月または2月に実施を計画